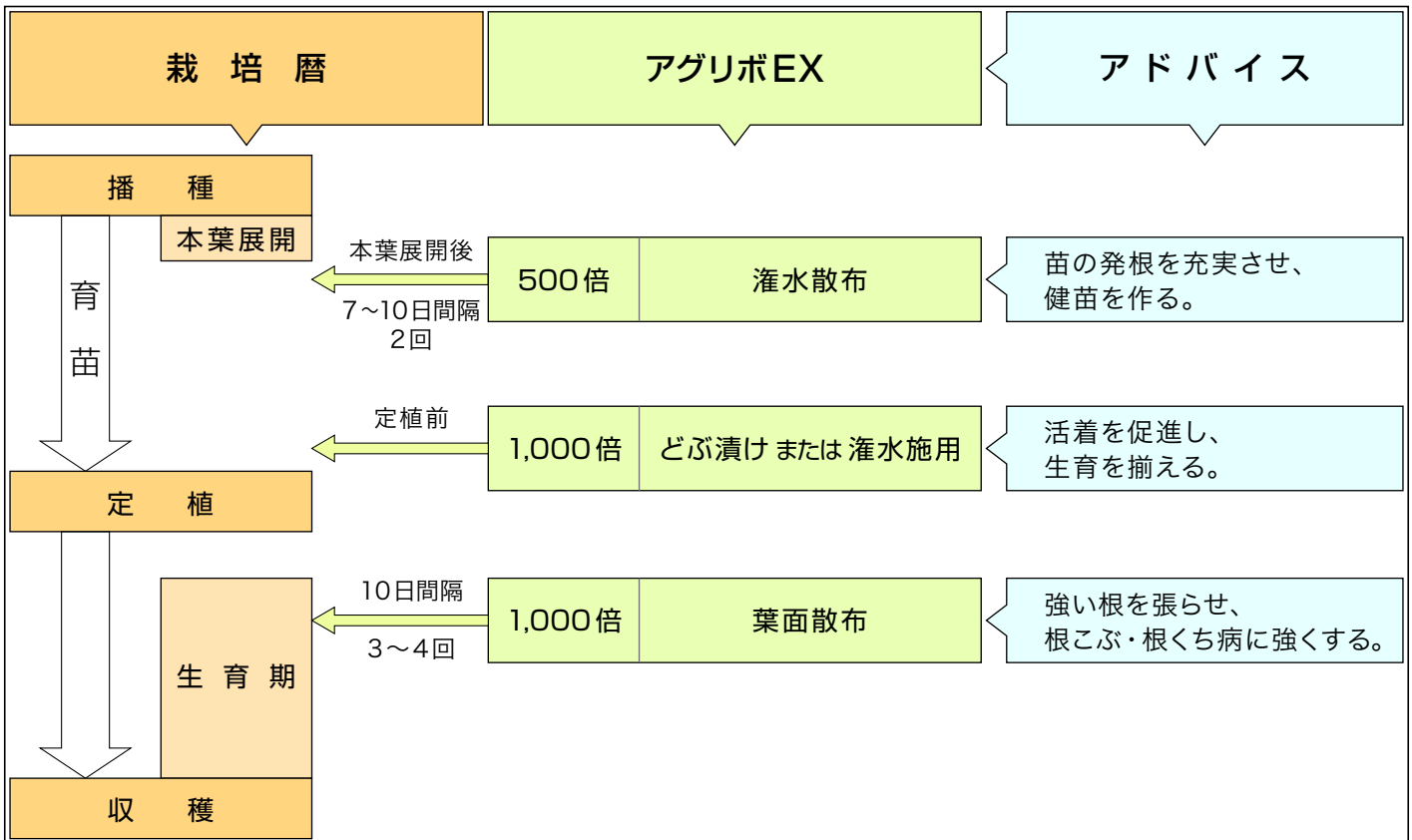


地下部が勝負の鍵！

なばなは、強く健全な根を育苗期から作ってあげることが重要です。本葉4～5枚の定植時期には、充実した根を持った状態で植え付けましょう。その後もしっかり根を張らせ、根の病気に強くしながら養分を十分吸収させ、低温期に備えることが重要です。根が健全であれば、芽吹きも良くなるので、効率の良い収穫回転が期待出来ます。



「ヤワラ」混用のススメ！

「アグリボEX」を散布する際には、展着促進材入りカルシウム剤「ヤワラ」を混用すると効果的！「ヤワラ」に含まれているカルシウムとトレハロースが、低温期のなばなをしっかりガードします。

天候不順が予想される場合、「アグリボEX」の代わりに“光触媒”入り「アグリボ3」の3,000倍希釈液の散布が有効です。

「アグリボEX」や「アグリボ3」を葉面散布する際、“展着促進材”（界面活性剤・トレハロース）入り「ヤワラ」を1,000倍希釈相当で加用すると、散布液の展着性向上に効果的です。

ご質問 フリーダイヤル イーハナ イーヤサイ アグリボ
ご相談 **0120-187-183** 相談室

AGREVO

<http://www.agrevo.co.jp/>

株式会社アグリボ 〒240-0035 神奈川県横浜市保土ヶ谷区今井町528
TEL:045-352-5327 FAX:045-352-5328